

4. 川を流れる水はどこから来るの?

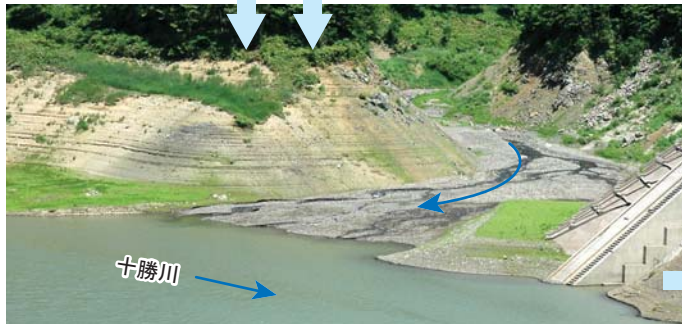
川で行われた大きな工事

川に近づくと 水たまりの音

川に近づくと 農業

川に近づくと 漁業や工業

付録



山おきの小さな流れ（左上・右上）の水が集まって、大きな川になる。十勝川上流部。

(1) 上流から流れてくる水

川は、わたしたちの家の近くに降った雨だけではなく、川の上流からの水も集めて流れています。

注意!!…雨が降ると、川の水は多くなります。いつもとは、流れる量のほか、速さも強さもまったくちがいます。



日高山脈に積もった雪も、だんだんとけて川に流れこむ。十勝川中流部。

(2) 「流域」の水を流す川

右の図は、陸別小・陸別中学校付近の陸別川に水が流れこむ範囲を示しています。2辺がそれぞれ15kmの、直角二等辺三角形くらいになります。だいたいの面積を計算してみましょう。こうした、その川に水が集まる範囲のことを流域といいます。

(→ 流域 p64)



色は、陸別小や陸別中近くの陸別川に流れこむ範囲(流域)。

(3) そして海へ流れこむ

川を流れる水は、時に土の中にもぐることもありますが、多くは海へ流れこみます。

十勝の川に集まった水は太平洋に流れ出ます。十勝川は、浦幌十勝川もふくめると約9,000km²の流域から水を集めて、太平洋へ流れ出しています。



十勝川が海に流れこむ。空から見たところ。



色は、十勝川(浦幌十勝川もふくむ)に流れこむ範囲(流域)。

※1 流域(りゅういき): ある川が降った雨の水を集めている範囲(はんい)。また、川の流れたに沿った両岸の地域のことという。

参考: 「十勝平野を潤す、水の大樹 十勝川」北海道開発局帯広開発建設部帯広河川事務所、(財)北海道開発協会、1996